

## 決 議

道路の質を高め、地域の安全・安心、地域経済の振興、国際競争力の強化、地方創生の実現を図るため、道路利用者の意見を十分反映しつつ、道路整備を計画的かつ着実に推進するとともに、今ある道路をもっと賢く使って、現道の課題を効率的に克服するよう、次の事項を強く要望する。

- 一、東日本大震災からの復興加速と事前防災・減災対策
- 一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消
- 一、道路インフラの老朽化対策
- 一、人流・物流の円滑化のための渋滞対策
- 一、通学路等の交通安全対策
- 一、「スマートIC」や「道の駅」の整備、「無電柱化」の推進

右項目の推進に必要な予算の確保、特に老朽化対策については、補助制度・財政措置の充実を図った上で、長期安定的に道路整備が進められるよう、平成二十七年度道路関係予算は、要求した額を満額確保すること。

平成二十六年十一月二十七日

安全・安心の道づくりを求める全国大会